

# Via Latina 22



2018年4月 270号

## 総本部よりのお知らせ - マリア会

### 国際神学校への年次視察



一人の総長評議員と一人の行政単位長上によって遂行されるシャミナード国際神学校への公式視察は、毎年行われます。今年の視察は2018年3月15日から19日にかけて行われ、スペイン管区長Miguel Ángel Cortés 師と財務局長Michael McAward 士によって行われました。視察期間中、視察員は神学校の共同体に迎えられ、その時間割に従って共同体メンバーと共に食事をし祈りを行いました。また視察員は神学

生と養成チームメンバーと個別に会う機会を持ちました。視察員は心のこもった歓迎を受け、また彼らは共同体生活の様々な面、養成プログラム、そして神学校の兄弟的な原動力に強い感銘を受けました。

今年の視察は、昨年の視察で提起されたコメントと提案に対して、共同体がどう取り入れて具体化したかに特別な注意を払いました。更には神学校生活の良い点と課題が浮き彫りにされました。視察の最後に、この2名の代表視察員は神学校共同体全員との会議で所見を述べ、来年度のための提案を行いました。正式の報告書は全マリア会行政単位の責任者宛てに送付されました。

### 東アフリカ地区の地区長

2018年3月28日の会議で、総長評議員会は東アフリカ地区のメンバーによって提出された地区長に関する最近の意見聴取に対する応答を検討しました。

メンバーからの圧倒的な支持を考慮して、総長評議員会はGabriel Kirangah師を2期目の地区長として再任しました。これは任期3年間で、2018年5月23日から始まり2021年5月22日に終了します。

総長評議員会はこの再任を受け入れたGabriel師に感謝すると共に、地区メンバーに対して地区の利益のため彼と協働するようお願いいたします。



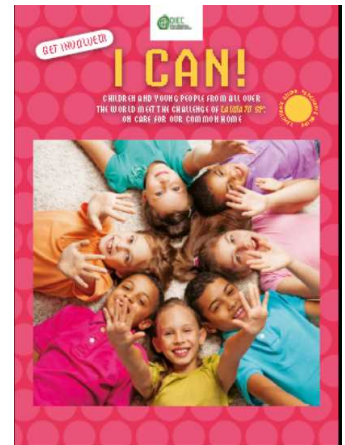
## I CAN! – 世界規模の教育者たち、 ‘LAUDATO SI’ の精神に挑戦するよう若者たちを導く

「皆がともに暮らす家を保護するという切迫した課題は、人類全体を一つにし、持続可能で全人的な発展を追求するという関心を含意しています。というのは、物事は変わりうると、わたしたちは知っているからです…人類はまだ、皆がともに暮らす家を建設するために一緒に働く能力をもっています…若者たちは変化を求めます。環境危機と排除された人々の苦しみとを考えずに、いったいだれがよりよい未来を建設していると主張することができるのか、彼らはいぶかしんでいるのです。」(ラウダード・シ, 13)

カトリック教育国際機構(OIEC)は教育者向けに新たな指導書を発行しました。この指導書は、彼らが面倒をみている青年たちにとって何が新たな、緊急かつ現実の肉体的な課題として提起されているかということについて教育者を支援するのを目的としています。よく知られているように、回勅「ラウダード・シ」の中で「ともに暮らす私たちの家への配慮」として教皇フランシスによって提示されているこの挑戦は、兄弟的な交わりと相互の尊敬の中で生活したいとの望みから私たちの世界のあらゆる面にアプローチする必要があるものとして、最も広い意味に理解されるべきです。

I Can!と命名されたこの指導書の導入は次のように書かれています：

「教育の分野から、私たちはこれらの課題に対して、**責任、想像力、協調、そして決意を持って**、公式、非公式のあらゆる教育機構、全てのクラスルーム、あらゆるトレーニング活動を挙げて答えたいと思っています。私たちは子どもと若者たちの参加なしにそれをするつもりはありません；私たちは彼らにすべきこと、あるいはすべきでないことを言うつもりもありません；**私たちは彼らに自信を持たせることによってそれをするつもりです。そうすれば彼らは害されてきたものを内面で感じる事ができ、達成し手にすることができる解決策について共感し、それについて一緒に考える事が出来ますし、その解決策を可能なものにし、分かち合う事ができます**；こうして、彼らは共通の家と人間の尊厳の変革と改善の世界運動、つまり、豊かな独自性を持ってはいるが、大人やマーケットのもつダメージ、墮落、利害関係からは解放されている若者たちを主役とする運動を立ち上げるよう他の人々に伝達し、彼らを励ますことができるでしょう；**彼らは身近な現実と環境を変容させ、数多くの変革の実例をもたらすでしょう。**」



この指導書は、私たちのウェブサイト ([www.marianist.org](http://www.marianist.org)) 上のマリアニスト家族⇒マリア会⇒教育⇒文書の順で、英語、スペイン語、フランス語で自由に検索できます。私たちは公式、非公式教育に携わる全ての人々がこの指導書をよく読み、適切にそれを利用してくださるよう勧め、促したいと思います。同時に、私たちはこの文書を使用し、これらのトピックを取り扱った経験について聞かせて頂ければ幸いです。それで、何でも結構です、皆さんが分かち合いたいものを教育局長、Maximin Magnan士宛てに ([geneducsm@smcuria.it](mailto:geneducsm@smcuria.it))送付してください、そうすれば私たちはこれらのアイデアと経験を皆の益のためにウェブサイトに掲載するようにします。

### 最近の総本部通信

- ・ 計 報：#8-10
- ・ 3月21日：通信#3、3か国語にて PrepCo から2018年第35回総会の代議員とスタッフメンバーに送付
- ・ 3月30日：2018年シャミナード国際神学校への視察報告書が総書記から3か国語で全行政単位責任者と霊生部長に送付